

# 地震現象の マルチスケール性

2024.9.11(Wed) - 9.13(Fri)  
京都大学吉田キャンパス

飯尾 能久 (京都大学防災研究所)  
地震の始まりの始まりの解明と高サンプリング地震観測

伊藤 喜宏 (京都大学防災研究所)  
世界の沈み込み帯から：海底観測で見る大地震とスロー地震

金子 善宏 (京都大学理学研究科)  
前震はなぜ起こるのか？数値シミュレーションが示唆する  
地震活動の挙動とマルチスケール性

北 佐枝子 (建築研究所国際地震工学センター)  
沈み込むプレート内地震とその発生に至る過程

溜瀧 功史 (気象庁気象研究所)  
地震カタログからみる海の小さな地震

直井 誠 (北海道大学理学研究院)  
微小破壊から探る震源の物理

山下 太 (防災科学技術研究所)  
大きな岩石試料を使った摩擦実験で何が分かるか？

対象者：地震学および関連分野を専攻している / 学びたい学部生・大学院生

募集人数：50名程度

募集時期：2024年6月半ば～7月下旬 (ウェブをご確認ください)

参加費：2500円程度

形式：対面セミナー

Web：[https://www.zisin.jp/event/summer\\_school2024.html](https://www.zisin.jp/event/summer_school2024.html)

連絡先：地震夏の学校2024 世話人 [ssj-summer@tokyo.email.ne.jp](mailto:ssj-summer@tokyo.email.ne.jp)

